

金澤堤町ニモト茶屋アリ、其ノ邊ヲ庄田晴江、通称次郎、

ニ曰ノ、秘抄ト云フ物ヲカケリ、心掛ノヨキ人ニシテ、若キ時ヨリ、其日ノ六

番紙、堅ニ尺横、弁八分ノ甘薄、真澁ノ紙ヲ、三枚綴リオキニ、一

ニ曰ノ、拾好ヨリ始メテ、スヘテアラユルノ由ニ聞シ、其ノ話トモラカキ、

修練工夫ヲ重ネタルハ、言フニ反ハズ、茶ノ宗匠ニ事キシ、

コト、尋ネシコトナト、洩サス事ヨキツケタリ、之ヲヨノ記シ、

テ、其ノ家ノ重物ナリシト云フ、コノ外ニ唐臼ノ名器モアリシ

由、然レニ維新ノ後、問ミナク、其ノ主人病死イカシケレバ、

ノ子、賊ヲ空シクシテ、終ニ其家、賊ヲ賣拂ヒ、他ニ去ルヲモウリ

テ、轉リケル時、其ノ家ノ重器ト云フ物ハ、大才人ノ手ニワケ、

現ニ其ノ町ニ住ム、富田氏ナト云者ハ、曰ノ、ニ、ヨコシ、

京都府茶業研究所

ケシ由、然レモ右ノ名器、唐臼ナトハ、イツクニユキツラン、其ノ行ハ、

知レストナシ、其ノ時、及古紙トシテ、コノ書ヲ賣拂ヒタルモノニ、同

町ノ野島氏、書林ナトハ、去年ノ年賀ニ出テソレ、町ヲ通リシニ、

アル古唐臼、一冊ノ草紙アリ、フト目ヲツケテ見シハ、白ノ記ナリ、ソ

ノ價、ソト一ハ、四錢ナリト云フ、シカルニ、年賀ノ路ニテ、四錢ヲ持合セ、

近隣ノ知ルベシ借リ、ソノマ、買來テ見シハ、マカフ方ナキ、庄田ノ秘抄

ナリ、是ハ珍ラシキ物ヲエタリトテ、正月ノ床飾ニイタシオキケリ、

時ニ、院物師ノ吳三、ト云ラモ、ソノシルミニテ、年賀ニ來タルヨリ、

奥ハ、迎シテ、午酒ヲ出シケルニ、床ノ秘抄ヲミテ、イト驚目

ノ件ナリ、サテ主人ニ云フ、中貞公イツヨリ、コノ抄物ヲエラレ候ヤ、

実ハ、庄田ノ物ヲ賣拂ヒシ時、コノ抄ヲエタシト思フ所ナリ、

レトモ、遂ニ手ニ入ラス、今ニ買回ルニ往來セテ所計ヲスヨ、

トナリ其体夫小アリ真モアリ草ニテリ繩頭ノ字モアルバ指頭ノ字モアリ
 墨書アリ朱書アリ行ニ行ヲ重不欄ニ欄ヲ加ハ其ノ上ニ分命ヲハ
 リテユカシユニサテタリ其ニキハ産紙同様ノ紙ニ書キツケハツツテ
 タルニモ紙ハリテ書改メタル塗抹ニ塗抹ヲ加ハタル画キカキテ消シタル
 尺ヲアテテ消シタル名ヲ用ヒテ書ニタル始メモオク終リモナクニテ故
 ノ紙物ノ見事ニ書ツクシタル牛牯萬態真ニ手許ノ覺書
 其ハミ、ニテ一手抄録聞書コノ一冊ニテ事済シ、トウ誠ニ古人ノ
 簡切ヲ主トメ紙ヲ濫リニ費サリテ手ナシ五世ノ龜鑑、コトウ
 エアルヘカズ、殊ニソノ根カハ強テ我者身ニ覺ミアルコトナレハ一段
 ノ感慨ヲ起シ半日此ノ冊子ヲ以テ子供ヲヨヒスエテ教訓ヲ加ヘ
 タリ、サテく古人ノユカシサヨ、今時ノ者ノ体タラク學校ノ子供

京都府茶業研究所

ノ紙ヲ費ヒス事、言証道断ナリ、一字ニ字カキテハハコラカシウナナラ
 シ、天物ヲアラシツクシ金ヲ使フコト、三文トモ思ハ、是第一學校
 ノ教ノアシキナリ、昔ナラハ習字スルニモ草紙ト云フモノハ墨痕漆ノ
 コトクナリシ物ヲ幾年トナク用ヒ未終ニハ水ニテカクトモ、シタヌヒサ
 ルヤウニナレトコト我等手習ヒシ此ノ風ニテイツコノ寺子屋モ皆コノ
 ナラハシナリシカルミ今ノ學校ニテハ草紙ニナル者ハ一向ニ用ヒサセス下
 書スルニモ皆白紙ヲ用ヒシムルコトナリカル教ナル故、宅ニ歸リテイ
 タツラ書スルニモ、白紙ヲ用ヒテ例ノ一字ニ字書キテハハコラカス風ト
 ナルノミナラス、造スカラ紙ヲキリス、テ、道ヲケカスニト、ウケモナキコト
 ナリ、譏ニ何事モ今古ノ相違、ソノ間、白雲千里ナリトイヘトモ取
 分コノ根カト實素トノ二徳ハ次第々々衰ヘ行キテ國家ノ疲弊
 ヲ来スコト洛歎ニタヘサル事トモナリ、サテ、ユカシクナツカシキハ

人ナリ共ニ談スベキモノハ在賢ナリヒマダニ下ラバ喜ヨヨミテ去入ト
共ニ相談スベキナリ今曰ノ紙抄ヨヨミテ一人ノ道友ヲエタルコトナシテ
其ニミタハス子供マテモ異見シテモラヒシヤウナレバ其ノウチノ心得
ニナルキ所バヲ一二條下ニ抄出シオクヘシ

白ノ管好

古来唐ニサ法極タルコトハナシトアリ目分量ニテ形ヨケレバ喜ナリ一
向ニ望ナキナリ本キ曰ホト背ヒクシ小サキホト高キワリナリ

摺リオビスコト

取ノ初リヤウ凶ク或ハ合バ大ニ凶ク又唐ヲ上曰下曰トモスリオビスニハ
金剛砂ヲ下向ノ上ニセ水少シレ上白ヲノヒ茶挽クワウニヒクナ
リヨクノスリ令レテ令バ至極ヨクナレハ金剛砂トスノ初ト
水トノネハリニテ上下曰スヒ村上曰モ千上ゲテモ下曰竹上リテオ

京都府茶業研究所

チサルナリ

石ヨコレヲ流テ目ヲ切りカリニ心ホヲスゲ茶ヲ挽キテミル凶ケレバ
ノカクシテホスムラ出少シアレバ磁石ニテスリ直ス

目ヲ切ルコト

少シ厚キ紙ヲ曰ノ大サニ札ク切り星ヲハツ折リニメハツワリ人勤ヲ

ヒキコキ糊ニテ四ニハリサテ小節ヲヒキヨク干キタルトキ紙トトミ

廻ニテ目ヲ切レニスベラスニテ吉シ又石ハ紙ト糊トニトシラレ故

石カケヲトズ但シ石屋ノ細工人石ノ至テ和ヲカナルニテ諸ノ細工

スルニ石ニ煮度ヲ引テ細工ス又煮度ヲ引キテ細工スルハ石ノ

向々煮度ニトシラレテカケズ故ナリ是ハ石ノ上ニ煮度引ニキハ

ナシ至テ和ナ石ニテニカハラ石ノ中ヘシニコラスナリ茶臼石ハ至テ堅

キテ故糊ニテモシニコラス紙ト糊トニテ口カハリ開付クルナリ